

静医発第 1075 号  
令和 4 年 9 月 2 日

郡市医師会長 様

一般社団法人 静岡県医師会  
会長 紀平 幸一

令和 4 年度エイズ医療関係者研修会（東部地域）の開催について

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、静岡県感染症対策担当部長より別添のとおり通知がありましたのでご連絡いたします。

つきましては、貴職におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴会会員へご周知いただきますようお願い申し上げます。

おって、西部地域、中部地域の研修会においても、別途お知らせいたしますことを申し添えます。

一般社団法人 静岡県医師会会長 様

静岡県感染症対策担当部長

令和4年度 エイズ医療関係者研修会（東部地域）の開催について

日頃、本県のエイズ診療体制の推進に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、県では、各エイズ中核拠点病院（浜松医療センター、静岡市立静岡病院）にエイズ医療関係者研修会等開催事業事務を委託しております。このたび、東部地域の研修会が下記の通り開催されますのでお知らせします（詳細は添付資料参照）。なお、令和3年度から東部地域については、保健所を中心に研修会を実施しております。

つきましては、御多忙の折、大変恐縮ですが、郡市医師会及び貴会会員への情報提供について御協力いただきますようお願いいたします。

おって、西部地域、中部地域においても、今年度中に、研修会及びH I V感染予防薬分割販売の案内を実施予定であり、詳細については別途お知らせすることを申し添えます。

記

1 東部地域

- (1) 開催日時 令和4年10月5日(水)18時30分～20時（予定）
- (2) 開催方法 ZOOMを使用したWeb開催
- (3) 申込方法 別紙2参加申込書にてメールで申し込み

2 添付資料

- ・別紙1 エイズ医療関係者研修会（東部地域）開催要領
- ・別紙2 参加申込書
- ・別紙3 H I V曝露後の予防内服について
- ・別紙4 針刺し等血液・体液曝露時の受傷者受入可能病院（地図）
- ・別紙5 針刺し等血液・体液曝露時の受傷者受入可能病院（連絡先一覧）

担当 健康福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策班

電話 0 5 4 - 2 2 1 - 2 9 8 6

< 提出先 > 県庁感染症対策課 課メールあて、お申し込みください。  
E-mail: kansentaisaku@pref.shizuoka.lg.jp  
< 提出期限 > 令和4年9月22日

令和4年度静岡県エイズ医療関係者連絡会・研修会  
(東部地域)参加申込書

所属機関名	
所在地	

(1)受講希望者

※所属でまとめてのお申込ではなく、各自でお申込をお願いします。

所属部署	
役職	
職種	
参加者氏名	
Eメール	
電話番号	

※参加希望のメールを確認後、当方より受領確認のメールを差し上げます。2～3日経っても確認のメールがない場合は、お手数をおかけいたしますが、お電話にてご確認ください。

※本用紙について、PDF等で申込書を送付できない場合、上記事項をメール本文に記載し、送信いただいても結構です。

## 令和4年度 静岡県エイズ医療関係者研修会・連絡会(東部地域)実施要領

## 1. 目的

県内の HIV 診療に携わる医師・看護師等医療従事者に対し、研修会を実施することで、エイズ診療にあたる人材の育成を図ること。また、HIV 診療に関する情報を医療従事者等に提供することで、エイズに関する正しい知識と感染防止対策の周知の徹底を図っていくこと。

## 2. 日時

令和4年 10 月 5 日(水) 18 時 30 分から 20 時まで(予定)

## 3. 会場

WEB 開催(ZOOM 利用)

## 4. 内容(予定)

時間	流れ	備考
18 時 30 分	開会	
18 時 30 分	熱海保健所長 挨拶	
18 時 35 分	講義「HIVの基礎知識と診療の実際(仮)」 講師 伊東市民病院 築地 治久 先生	
19 時 25 分	質疑応答	
19 時 35 分～19 時 50 分	連絡会・情報提供 静岡県健康福祉部感染症対策課	
19 時 50 分～20 時	質疑応答	
20 時	閉会	

## 5. 申込方法

受講を希望する者は、下記アドレスあて、別添参加申込書を添付もしくは申込書と同様の内容をメール本文に記載の上、メールにてお申し込みください。申し込み期限は、令和4年9月22日(木)までとさせていただきます。貴所からのメールを確認後、当方より申込書受領確認のメールを差し上げます。2～3日(祝休日除き)経っても確認のメールがない場合は、お手数をおかけいたしますが、お電話にてご確認ください。

<申し込み先メールアドレス> [kansentaisaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:kansentaisaku@pref.shizuoka.lg.jp)

※「lg」はローマ字のLの小文字です。数字の1ではありませんので御注意ください。

## 6. HIV感染予防薬について

本研修会を受講した医療機関の医師・歯科医師・薬剤師は、本研修会修了後、1日分または2日分のHIV感染予防薬(ツルバタ®+アイセントレス®)の購入申込みをすることができます。

## H I V 曝 露 後 の 予 防 内 服 に つ い て

### 1 H I V 曝 露 後 の 予 防 内 服 に つ い て

針刺し等血液・体液曝露が起こり、H I V 感染のリスクが高い場合には、曝露後に抗H I V 薬を服用し、4週間継続することが推奨されています。

予防内服を実施すべきか否かについては、それぞれの曝露事象について、感染リスクを考慮して専門の医療機関に相談の上、最終的には曝露した本人が決定します。

予防内服を開始する場合は、可及的速やかに内服を開始することが推奨されます。

標準的な曝露後のH I V 感染予防として推奨される抗H I V 薬（以下「予防薬」という。）は、**ツルバダ®+アイセントレス®**です。

### 2 H I V 曝 露 後 の 感 染 リ ス ク

H I V 曝露後の感染リスクは、B型・C型肝炎と比較してかなり低く、B型肝炎の1/100、C型肝炎の1/10程度で、針刺しにおいては平均0.3%、粘膜の曝露においては平均0.09%程度です。

### 3 H I V 曝 露 後 の 予 防 内 服 の 効 果

単剤による抗H I V 薬の予防内服でも感染リスクを80%以上低下させることが報告されており、2剤ないし3剤を併用した予防内服では、より高い効果が期待されます。

各医療機関においては、院内でのH I V 曝露事象発生に備え、感染対策マニュアルを整備し、希望に応じて速やかに予防内服を開始できる体制を整えておくことが重要です。

### 4 予 防 薬 の 分 割 販 売 に つ い て

H I V 曝露後対応が自施設内で困難な医療機関は、曝露事象が発生した際に、速やかに院外の専門医及び予防薬にアクセスできる体制を整えておくことが必要です。

曝露後速やかにアクセスできない場合は、自施設に最低限1回分の予防薬を準備しておくこと、初回予防内服を行った後12時間または24時間の時間的余裕ができます。

そこで、今回、エイズ医療関係者研修会を受講した医療機関（医師・歯科医師・薬剤師のみ※）に対し、予防薬の購入機会を設けました。

研修会では、H I V 曝露後対応や予防薬について、専門医に講義していただきます。

本研修会を受講した医師・歯科医師・薬剤師は、本研修会終了後、1日分または2日分の予防薬（ツルバダ®+アイセントレス®）の購入申込みをすることが可能です。

**1日分 ツルバダ®配合錠1錠+アイセントレス®錠400mg2錠**

**薬剤の金額や、申込書等詳しい申込方法につきましては、研修会実施時に御案内させていただきます。**（御購入時、郵送希望の場合、別途送料及び梱包に係る費用が必要となります）

購入を希望する医療機関は、決められた期日までに申込書を県感染症対策課に提出してください。（昨年度までに研修に参加している医療機関へは別途申込書を配布しますので、購入のための研修会参加は不要です）。分割販売は、一般社団法人浜松市薬剤師会医薬品備蓄センターが行います。

※注「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）」第36条の3第2項及び第49条第1項に基づき、処方箋医薬品を購入できるのは、薬剤師、薬局開設者、医薬品の製造販売業者、製造業者若しくは販売業者、医師、歯科医師若しくは獣医師又は病院、診療所若しくは飼育動物診療施設の開設者に限られます。

## 5 予防薬を購入した施設におけるH I V曝露後の対応について

**STEP 0** 自施設における医療事故対策責任者が決まっていない場合は、あらかじめ決めておく。  
(例) 歯科診療所の場合は院長 等

### － H I V 曝露事象発生 －

**STEP 1** 直後に曝露部位を大量の流水と石けん（眼球・粘膜への曝露の場合は大量の流水）で洗浄を行う。

**STEP 2** 自施設の医療事故対策責任者に、曝露事象の発生時刻・状況・程度、曝露源となった患者の情報等を直ちに報告し、専門医療機関への受診及び予防薬の内服について相談する。  
医療事故対策責任者は、状況確認を行い、曝露した者へ予防内服の効果と副作用を説明する。

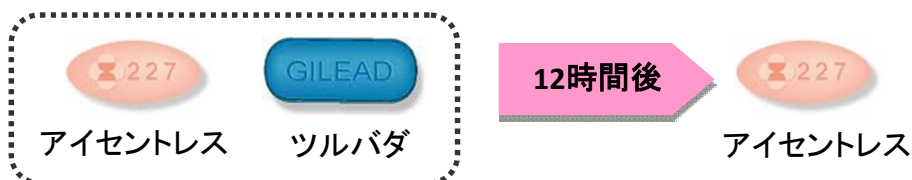
**STEP 3** 専門の医療機関への速やかな受診が困難で、自施設で初回予防内服を行う場合、可及的速やかにツルバダ® 配合錠 1錠＋アイセントレス® 錠 400mg 1錠を内服する。  
初回内服をすることにより、時間的余裕（12時間）ができる。

※ 予防薬の内服については、曝露した者本人が自己決定する。

※ 医療事故対策責任者と連絡が取れない場合には、曝露した者本人が初回予防内服の開始を判断し、自己決定する。

**STEP 4** 自施設での初回予防内服は緊急措置用であるため、初回予防内服後は、早い段階で専門医療機関を受診し、その後の予防内服の継続について医師に相談する。

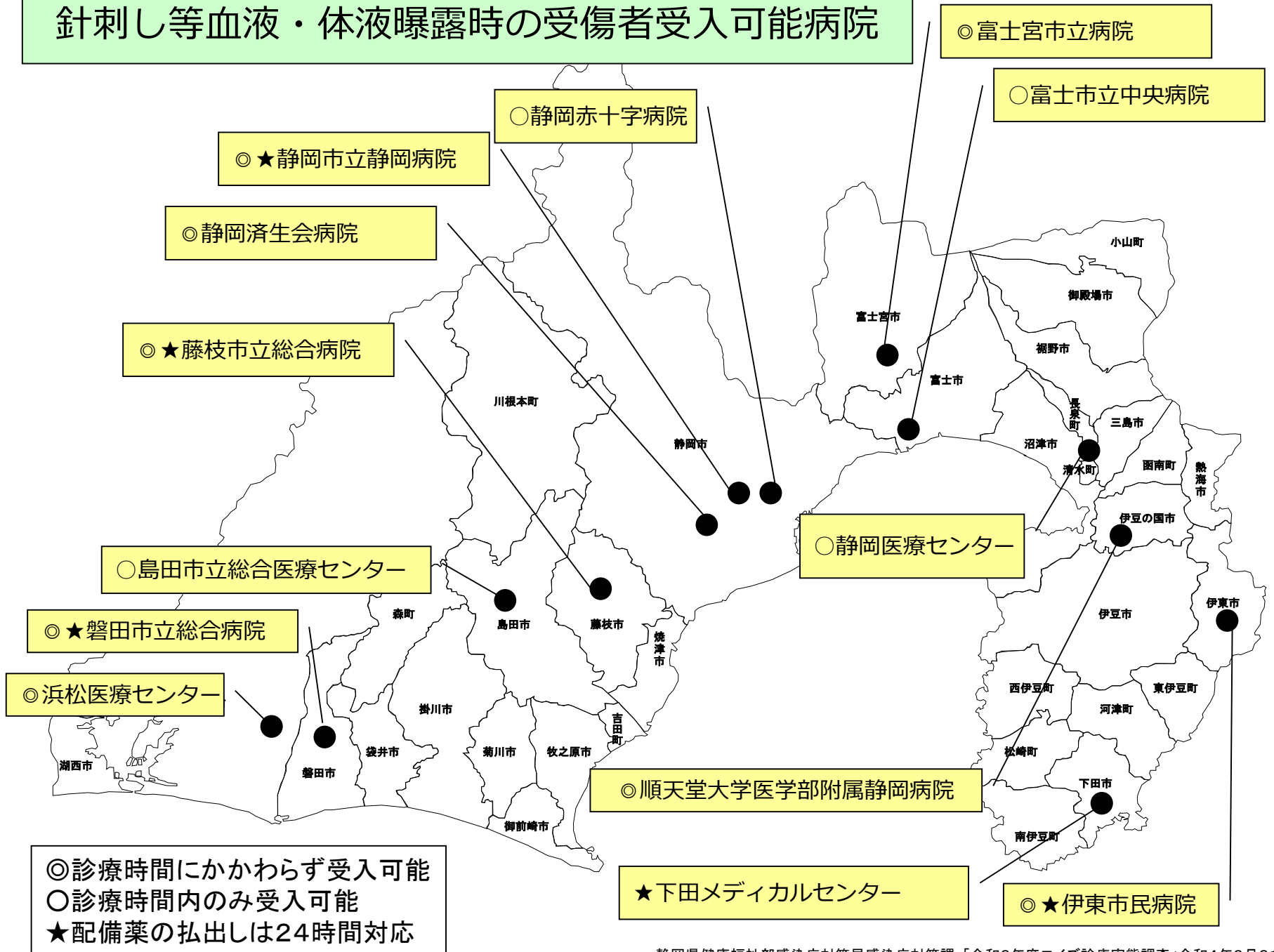
※ 初回予防内服後 12 時間以内に専門医療機関を受診できない場合は、初回予防内服から 12 時間後にさらにアイセントレス® 錠 400mg のみ 1 錠追加で内服する。これにより、さらに 12 時間の時間的余裕ができるため、専門の医療機関を受診し、内服の継続について医師に相談する。



## 6 県内の血液・体液曝露時の受傷者受入協力病院について

現在、静岡県では、地域の医療機関等で針刺し等が起こった際、別紙のエイズ中核拠点病院及び拠点病院において、受傷者の受入とH I V感染予防薬の投与が可能となっています。

# 針刺し等血液・体液曝露時の受傷者受入可能病院



## 針刺し等血液・体液曝露時の受傷者受入可能病院連絡先一覧

**【表の表記について】**

- ◎診療時間にかかわらず受入可能
- 診療時間内のみ受入可能
- ★配備薬の払出しは24時間対応

**【受診される方へのお願い】**

- ・必ず、事前に電話連絡をしてから受診してください。
- ・事前の電話連絡の際には、受診時の受付部署がどこになるかを確認してください。

**◎ 診療時間にかかわらず受入可能な病院**

	病院名	所在地	区分	緊急連絡先	
				診療時間内	診療時間外(夜間休日)
1	伊東市民病院 (エイズ拠点病院)	伊東市 岡196-1	平日	8:30~17:00	左記以外
			土曜	—	全て
			日曜・祝祭日	—	全て
			電話番号	0557-37-2626(代)	0557-37-2626(代)
			担当者	内科 築地医師 もしくは内科外来	内科救急担当医
			備考	築地医師不在時は、救急担当医。必要時は築地医師へコンサルト体制。	必要時は築地医師へコンサルト体制。
2	順天堂大学 医学部附属 静岡病院 (エイズ拠点病院)	伊豆の国市 長岡1129	平日	8:30~14:30	左記以外
			土曜	8:30~11:00	左記以外
			日曜・祝祭日	—	全て
			電話番号	055-948-3111(代)	055-948-3111(代)
			担当者	血液内科 小池医師	内科当直もしくは 内科救外当番
			備考		
3	富士宮市立病院 (エイズ拠点病院)	富士宮市 錦町3-1	平日	8:30~17:00	左記以外
			土曜	—	全て
			日曜・祝祭日	—	全て
			電話番号	0544-27-3151(代)	0544-27-3151(代)
			担当者	医事課	救急室
			備考	針刺し事故等による受診であることを伝えてください。被災者(及び患者)に採血の同意をとって来院してください。	左記に同じ
4	静岡市立 静岡病院 (エイズ中核拠点病院)	静岡市 葵区 追手町 10-93	平日	8:30~17:00	左記以外
			土曜	—	全て
			日曜・祝祭日	—	全て
			電話番号	054-253-3125(代)	054-253-3125(代)
			担当者	血液内科 医師	救急医師が血液内科へ連絡
			備考	血液内科外来	救急外来



## 針刺し等血液・体液曝露時の受傷者受入可能病院連絡先一覧

**【表の表記について】**

- ◎診療時間にかかわらず受入可能
- 診療時間内のみ受入可能
- ★配備薬の払出しは24時間対応

**【受診される方へのお願い】**

- ・必ず、事前に電話連絡をしてから受診してください。
- ・事前の電話連絡の際には、受診時の受付部署がどこになるかを確認してください。

**◎ 診療時間にかかわらず受入可能な病院**

	病院名	所在地	区分	緊急連絡先	
				診療時間内	診療時間外(夜間休日)
5	静岡済生会 総合病院 (エイズ拠点病院)	静岡市 駿河区 小鹿 1-1-1	平日	8:30～11:00	左記以外
			土曜	8:30～12:00	左記以外
			日曜・祝祭日	—	全て
			電話番号	054-285-6171(代)	054-285-6171(代)
			担当者	血液内科 竹内医師	内科当直もしくは 内科救外当番
			備考	不在時は内科救急当番まで ご連絡ください。	針刺し事故等の対応のため、 内科当直へ繋ぐように話して ください。
6	藤枝市立 総合病院 (エイズ拠点病院)	藤枝市 駿河台 4-1-11	平日		
			土曜		
			日曜・祝祭日		
			電話番号	054-646-1111(代)	054-646-1111(代)
			担当者		
			備考	2ブロック受付です。	救急受付です。
7	磐田市立総合病院 (エイズ拠点病院)	磐田市 大久保 512-3	平日	8:30～17:00	
			土曜	—	
			電話番号	0538-38-5000(代)	0538-38-5000(代)
			担当者	飛田医師	薬剤師
			備考	感染対策室担当看護師へ連絡し てください。	※診療時間外は、県が配備する 予防薬の払い出しのみ可。
			備考		
8	浜松医療センター (エイズ中核拠点病院)	浜松市 中区 富塚町 328	平日	衛生管理室	当直医
			土曜	日直医	当直医
			日曜・祝祭日	日直医	当直医
			電話番号	053-453-7111(代)	053-453-7111(代)
			担当者		
			備考		

# 針刺し等血液・体液曝露時の受傷者受入可能病院連絡先一覧

**【表の表記について】**

- ◎診療時間にかかわらず受入可能
- 診療時間内のみ受入可能
- ★配備薬の払出しは24時間対応

**【受診される方へのお願い】**

- ・必ず、事前に電話連絡をしてから受診してください。
- ・事前の電話連絡の際には、受診時の受付部署がどこになるかを確認してください。

**○ 診療時間内のみ受入可能な病院**

	病院名	所在地	区分	緊急連絡先	
				診療時間内	診療時間外(夜間休日)
1	国立病院機構 静岡医療センター (エイズ拠点病院)	駿東郡 清水町 長沢 762-1	平日	8:30~16:15	対応不可
			土曜	—	
			電話番号	055-975-2000(代)	
			担当者		
			備考	針刺し事故等のため、感染対策室ICNに繋ぐようにお伝えください。 ※ICN不在時は、他院への受診を検討してください。	
2	富士市立 中央病院 (エイズ拠点病院)	富士市 高島町 50番地	平日	8:30~17:15 (月曜日・木曜日のみ対応可能)	対応不可
			土曜	—	
			電話番号	0545-52-1131(代)	
			担当者	血液内科 藤井医師	
			備考	針刺し事故等であることを伝え、内科外来に繋ぐようにお伝えください。	
3	静岡赤十字病院 (エイズ拠点病院)	静岡市 葵区 追手町 8-2	平日	8:30~17:00	対応不可
			土曜	—	
			電話番号	054-254-4311(代)	
			担当者	総合内科 村松医師	
			備考		
4	島田市立 総合医療センター (エイズ拠点病院)	島田市 野田 1200-5	平日	8:30~17:00	対応不可
			土曜	—	
			電話番号	0547-35-2111(代)	
			担当者	血液内科 柳田医師	
			備考	針刺し事故等であることを伝え、血液内科外来に繋ぐように話してください。	

## 針刺し等血液・体液曝露時の受傷者受入可能病院連絡先一覧

## 【表の表記について】

- ◎診療時間にかかわらず受入可能
- 診療時間内のみ受入可能
- ★配備薬の払出しは24時間対応

## 【受診される方へのお願い】

- ・必ず、事前に電話連絡をしてから受診してください。
- ・事前の電話連絡の際には、受診時の受付部署がどこになるかを確認してください。

## ○ 診療時間内のみ受入可能な病院

## ★ 県が配備する予防薬の払出しのみ24時間可能な病院

	病院名	所在地	区分	担当者
1	下田メディカル センター	下田市 六丁目 4-10	平日昼間	薬剤師 山村氏
			休日	薬剤師 日直者
			夜間	薬剤師 山村氏
			電話番号	0558-25-2525(代)